

県勢主要統計指標

第306号

平成21年（2009年）10月

企画振興部統計調査課

各指標の概要・目次

No.	指標名	大分県	全国	頁
1	景気動向指数	(7月) 一致指数 <u>71.4%</u> 4か月連続で50%を上回った	(7月) 一致指数 <u>70.0%</u> 3か月連続で50%を上回った	1
2	消費者物価指数	(8月) 総合指数 <u>101.6</u> (前月比 0.5%) (前年同月比 Δ 1.1%)	(8月) 総合指数 <u>100.4</u> (前月比 0.3%) (前年同月比 Δ 2.2%)	6
3	鉱工業指数	(7月) 生産指数 <u>93.8</u> (前月比 Δ 1.6%) (前年同月比 Δ 17.3%)	(7月) 生産指数 <u>82.6</u> (前月比 2.1%) (前年同月比 Δ 22.7%)	8
4	大型小売店販売額	(8月) 総額 <u>10,541百万円</u> (前年同月比(全店) Δ 8.0%) (前年同月比(既存店) Δ 7.9%)	(8月) 総額 <u>1,569,613百万円</u> (前年同月比(全店) Δ 5.0%) (前年同月比(既存店) Δ 6.8%)	10
5	外国貿易	(8月) 輸出総額 <u>56,554百万円</u> (前年同月比 Δ 35.0%) 輸入総額 <u>92,873百万円</u> (前年同月比 Δ 51.2%)	(8月) 輸出総額 <u>4,510,373百万円</u> (前年同月比 Δ 36.0%) 輸入総額 <u>4,327,119百万円</u> (前年同月比 Δ 41.3%)	11
6	公共工事の動向	(9月) 総額 <u>23,880百万円</u> (前年同月比 2.3%) (前年同期比 6.1%)	(9月) 総額 <u>1,431,434百万円</u> (前年同月比 22.1%) (前年同期比 12.0%)	12
7	新設住宅着工	(8月) 着工戸数 <u>455戸</u> (前年同月比 Δ 45.4%) (前年同期比 Δ 44.4%)	(8月) 着工戸数 <u>59,749戸</u> (前年同月比 Δ 38.3%) (前年同期比 Δ 43.1%)	13
8	職業紹介	(8月) 有効求人倍率 <u>0.44倍</u> (前月比 Δ 0.02ポイント) (前年同月比 Δ 0.40ポイント)	(8月) 有効求人倍率 <u>0.42倍</u> (前月比 0.00ポイント) (前年同月比 Δ 0.43ポイント)	14

(統計調査課統計分析班 内線 2446)

1 景気動向指数

指数名	大 分 県				全 国				
	21年 4月	5月	6月	7月	21年 4月	5月	6月	7月	8月
先行指数	33.3	66.7	66.7	41.7	45.8	58.3	75.0	72.7	80.0
一致指数	57.1	71.4	71.4	71.4	18.2	72.7	81.8	70.0	88.9
遅行指数	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	25.0

資料：内閣府経済社会総合研究所、県統計調査課

注：指数が50を上回る場合は「景気回復・拡大期」にあり、50を下回る場合は「景気後退期」にあるとみる。

○変化方向表

(先行系列)	平成21年					
	2月	3月	4月	5月	6月	7月
1 新規求人数	-	-	-	-	-	-
2 所定外労働時間数（製造業）	-	-	-	+	+	+
3 鉱工業在庫率（逆）	-	+	+	+	+	-
4 不渡手形発生枚数（逆）	-	-	+	+	+	0
5 雇用保険初回受給者数（前年同月比）（逆）	-	-	-	+	+	+
6 日経商品指数（前年同月比）	-	-	-	-	-	-
(拡張系列数)	(0)	(1)	(2)	(4)	(4)	(2.5)
先 行 指 数	0.0	16.7	33.3	66.7	66.7	41.7

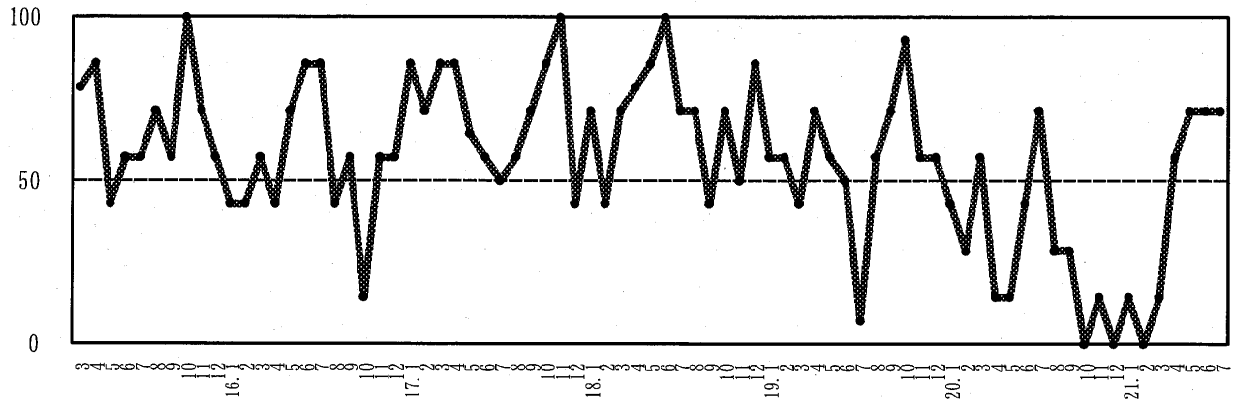
(一致系列)	平成21年					
	2月	3月	4月	5月	6月	7月
1 鉱工業生産指数	-	-	+	+	+	+
2 鉱工業出荷指数	-	-	+	+	+	+
3 投資財生産指数	-	+	-	+	+	+
4 大口電力販売量	-	-	+	+	+	+
5 有効求人倍率	-	-	-	-	-	-
6 新車販売台数	-	-	-	+	+	+
7 輸入額	-	-	+	-	-	-
(拡張系列数)	(0)	(1)	(4)	(5)	(5)	(5)
一 致 指 数	0.0	14.3	57.1	71.4	71.4	71.4

(遅行系列)	平成21年					
	2月	3月	4月	5月	6月	7月
1 有効求職者数（逆）	-	-	-	-	-	-
2 常用雇用指数（前年同月比）	-	-	-	-	-	-
3 資本財出荷指数	-	-	-	+	+	+
4 第3次産業活動指数	-	-	-	-	-	-
5 大分市消費物価指数（前年同月比）	-	-	+	-	-	-
6 法人事業税調定額	-	-	+	+	-	-
(拡張系列数)	(0)	(0)	(2)	(2)	(1)	(1)
遅 行 指 数	0.0	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7

注：+ - は3か月前との比較による。0 は変化がなかったこと（保合）を示す

(大分県)

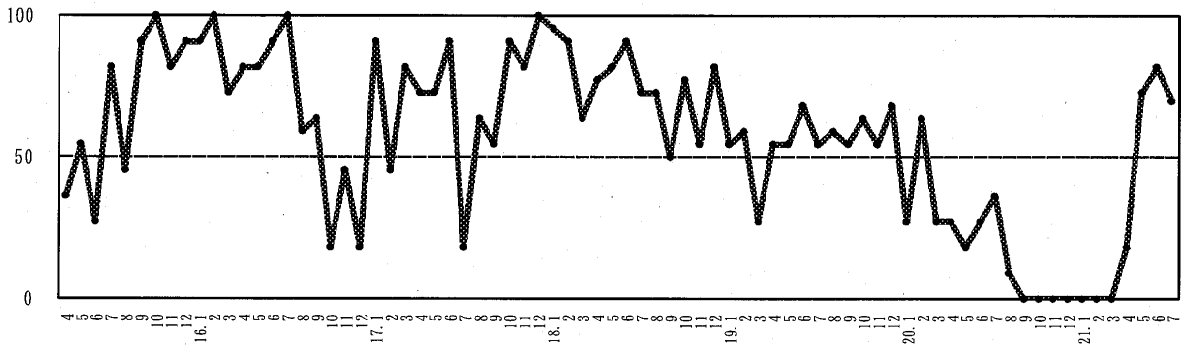
大分県・景気動向指数（一致指数）



○平成21年7月の大分県の景気動向指数

一致指数 71.4% 4か月連続で50%を上回った。

全 国・景気動向指数（一致指数）



(全国)

○平成21年7月の全国の景気動向指数

一致指数 70.0% 3か月連続で50%を上回った。
(8月速報 88.9%)

○「月例経済報告－平成21年9月」（内閣府：9月8日公表）

（我が国経済の基調判断）

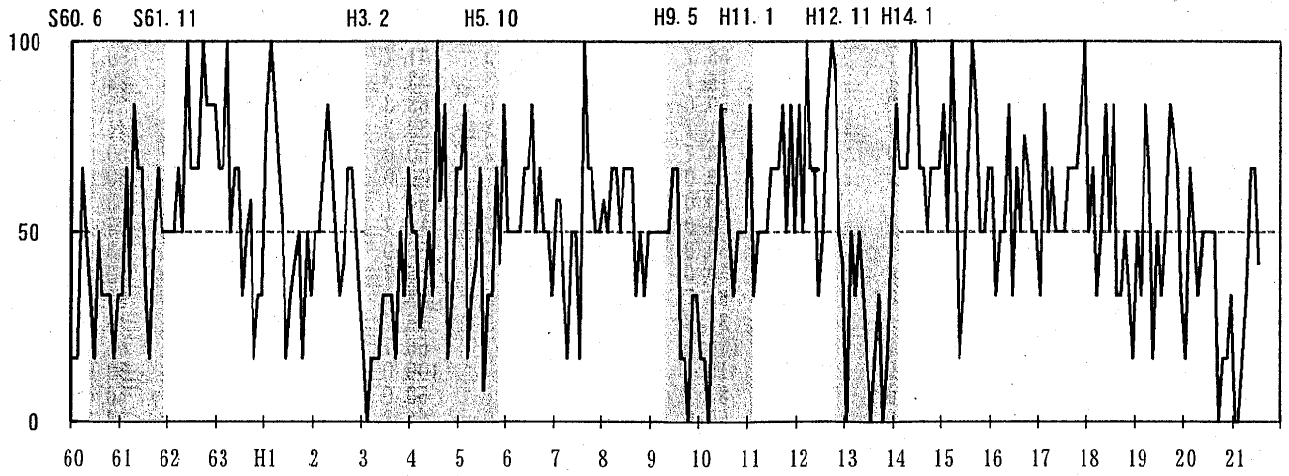
・景気は、失業率が過去最高水準となるなど厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる。 ← ・景気は、厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる。

2ヶ月連続で基調判断を据え置き

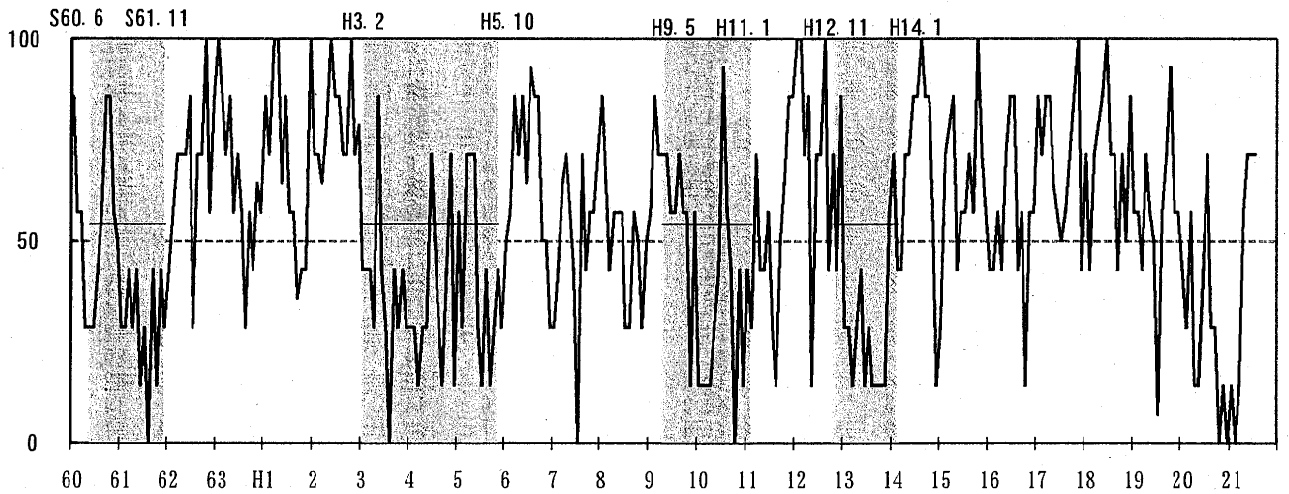
第1図 大分県景気動向指数（D I）グラフ

平成21年7月

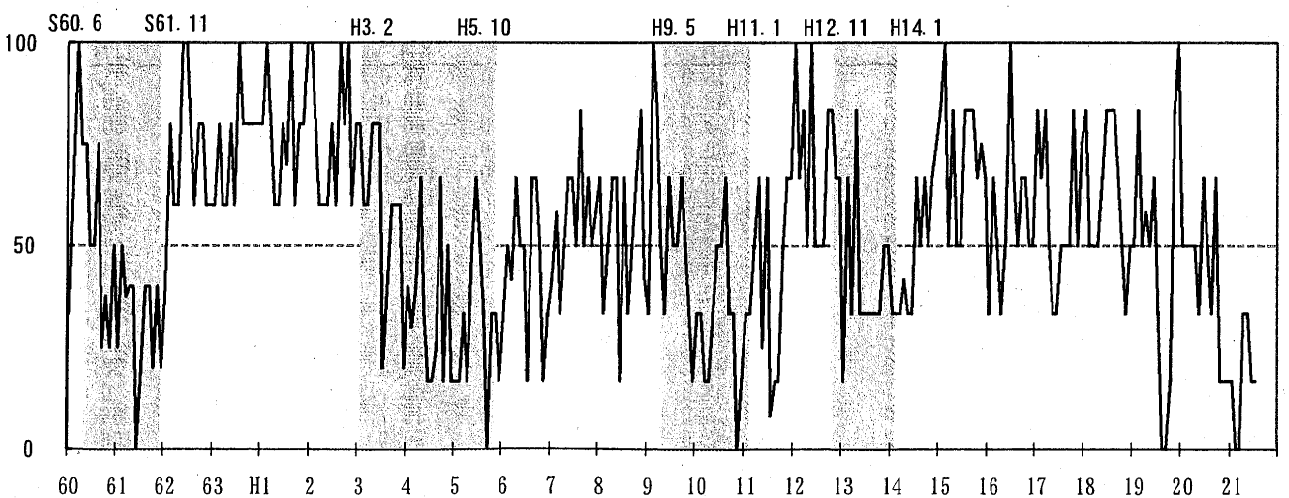
先行指数



一致指数



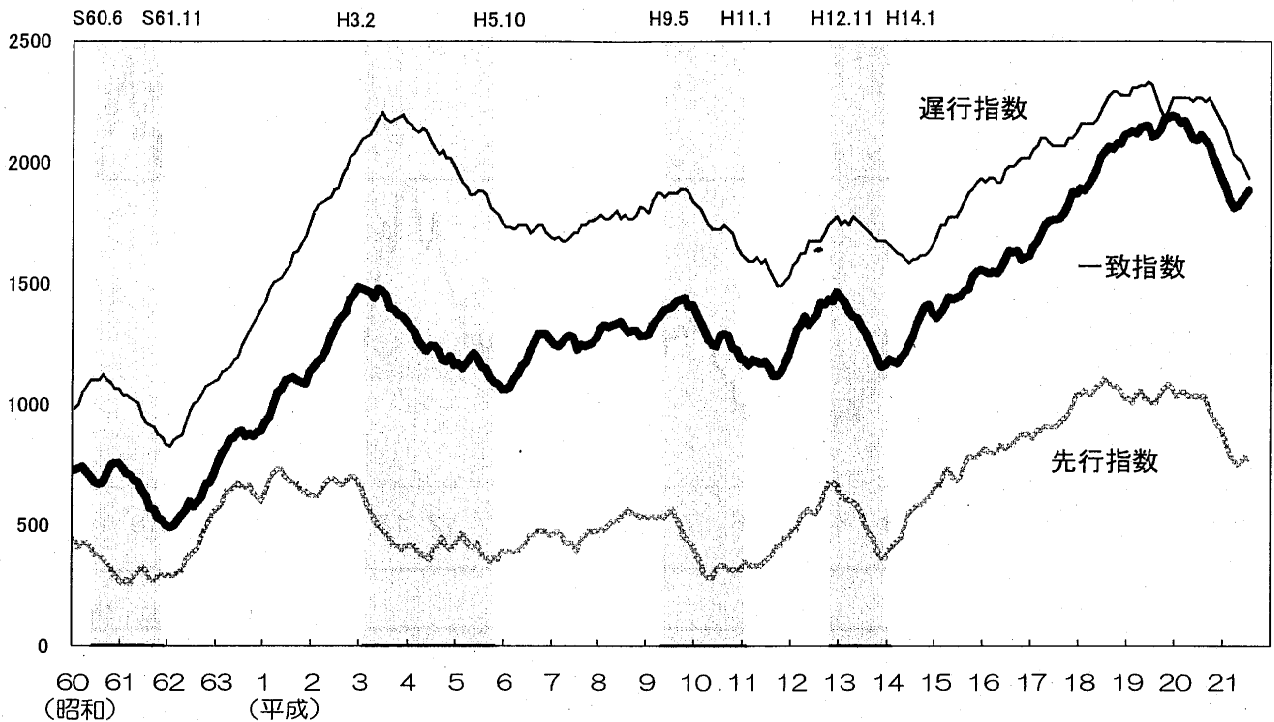
遅行指数



(注) シャドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

第2図 大分県景気動向指数 (DI) 累積指数 グラフ

平成21年7月



注1) 累積指数は、各月のDI指数を次の式により累積したものである。

$$(\text{累積DI})_t = (\text{累積DI})_{t-1} + (\text{DI} - 50)$$

2) 遅行指数は1000を加算している。

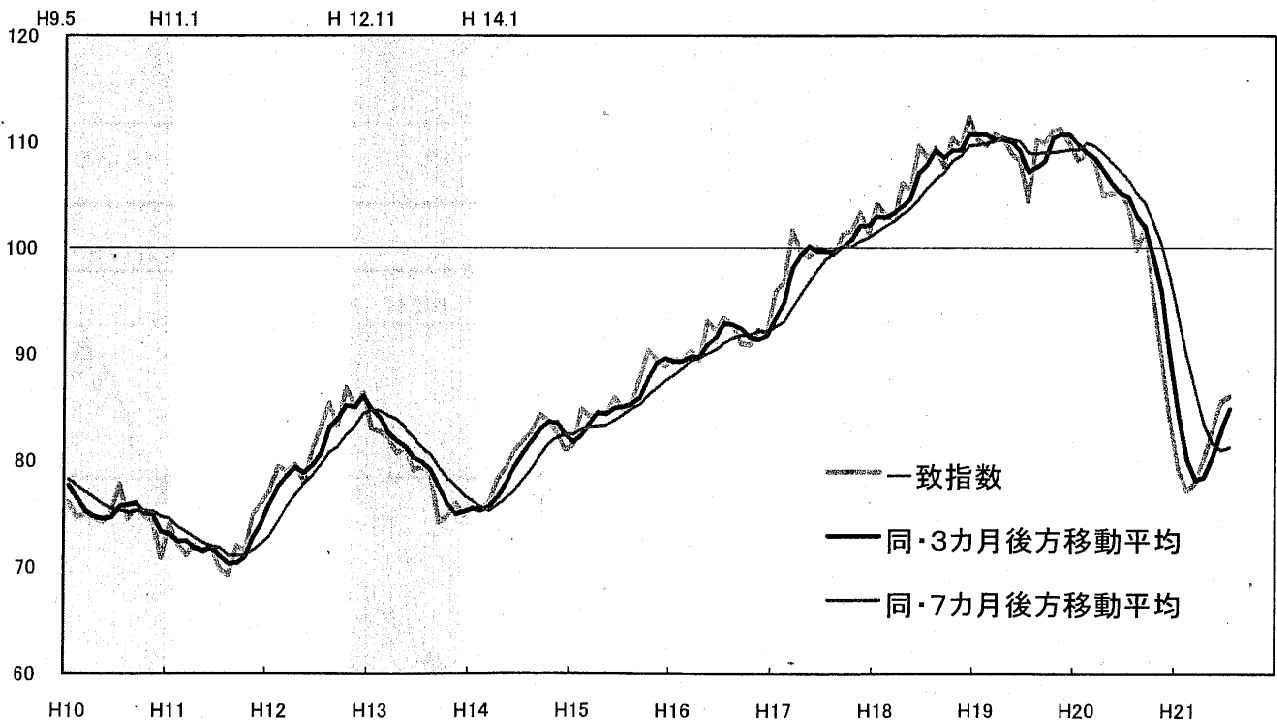
3) シェドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

(参 考)

第3図 大分県景気動向指数 CI (一致指数) グラフ

平成17年=100

平成21年7月



注 1) 3カ月後方移動平均は足下の変化をつかみやすく、7カ月後方移動平均は変化が定着しつつあることを確認する値。

2) シェドウ部分は景気後退期（内閣府経済社会総合研究所設定の景気基準日付による）を示す。

2 消費者物価指数の動き

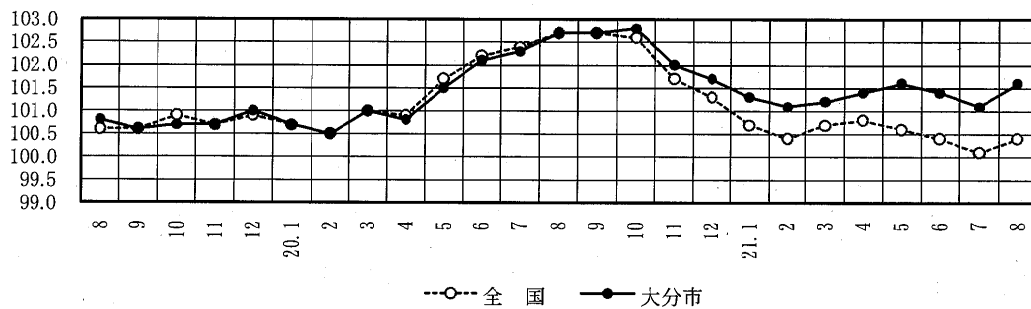
(平成17年=100)

費目	ウエイト	大分市			全 国		
		21年 8月	前月比 %	前年同 月比%	21年 8月	前月比 %	前年同 月比%
総 合	10,000	101.6	0.5	△1.1	100.4	0.3	△2.2
(生鮮食品を除く総合)	9,636	100.9	0.0	△1.4	100.1	0.0	△2.4
食 料	2,552	108.5	2.0	2.6	104.2	1.1	△0.1
生鮮食品	364	122.2	13.7	7.7	107.1	8.0	1.7
住 居	2,027	102.1	△0.1	0.0	99.8	0.0	△0.2
光熱・水道	663	104.2	△0.6	△3.7	103.9	△0.5	△9.1
家具・家事用品	347	89.4	△0.7	△1.3	92.7	△0.7	△3.1
被服及び履物	486	102.3	△1.8	2.9	97.3	△1.6	△0.6
保健医療	433	98.0	0.0	△1.3	99.3	△0.1	0.0
交通・通信	1,416	97.5	0.4	△8.9	98.3	0.2	△7.6
教 育	359	102.7	0.0	1.4	103.2	0.0	0.9
教養娯楽	1,068	94.2	1.1	△1.3	95.6	1.4	△3.0
諸 雑 費	650	99.9	0.0	△1.6	101.5	0.0	△0.7

資料：総務省統計局「消費者物価指数月報」、県統計調査課

消費者物価指数（総合）の推移

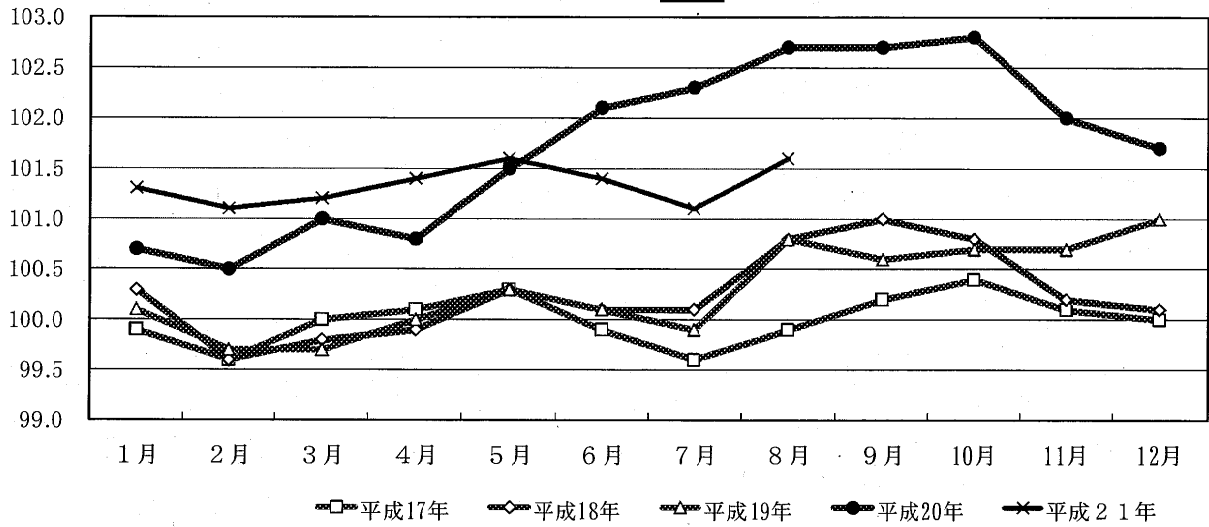
平成17年=100



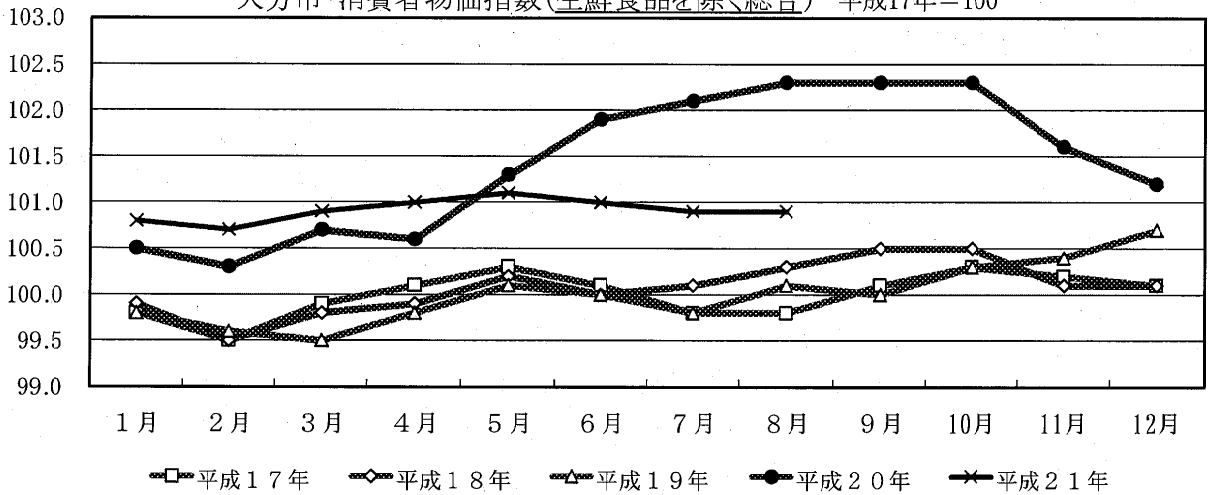
○大分市消費者物価指数（8月）

前月との比較		前年同月との比較	
上昇した主な費目（中分類）		上昇した主な費目（中分類）	
「食料」		「食料」	
野菜・海藻	11.6%	野菜・海藻	11.0%
「教養娯楽」		「被服及び履物」	
教養娯楽サービス	1.1%	シャツ・セーター・下着類	5.5%
「交通・通信」		下落した主な費目（中分類）	
交通	4.5%	「交通・通信」	
下落した主な費目（中分類）		自動車等関係費	△14.0%
「被服及び履物」		「光熱・水道」	
衣料	△2.4%	他の光熱	△47.8%
「光熱・水道」		「教養娯楽」	
電気代	△0.8%	教養娯楽用耐久財	△25.8%
		「諸雑費」	
		理美容用品	△6.3%

大分市・消費者物価指数(総合) 平成17年 = 100



大分市・消費者物価指数(生鮮食品を除く総合) 平成17年=100



(参考)

○石油製品価格(レギュラーガソリン)

(単位: 円/ℓ)

	21年 5.10	6.10	7.10	8.10	9.10
大分県	119	123	128	129	133
全国	117	121	125	126	129

21年	9.24	9.28	10.5
大分県	132.0	132.2	132.0
全国	129.1	129.1	128.9

資料: 石油情報センター

3 鋁工業指数の動向

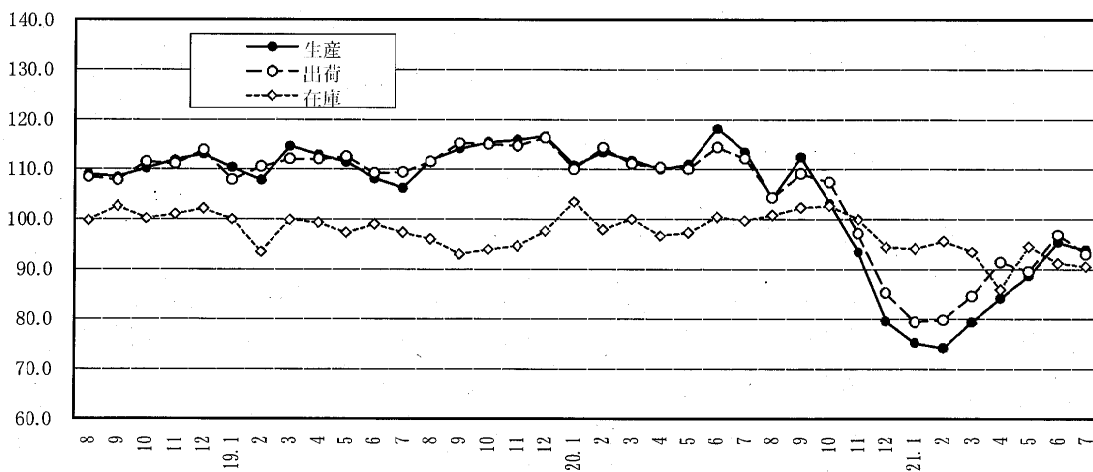
(大分県及び全国：平成17年=100)

区 分	県ウヱイト	大 分 県			全 国			
		21年	前月比	前年同	21年	前月比	前年同	
		7月	%	月比%	7月	%	月比%	
生 産 指 数	10000.0	93.8	△1.6	△17.3	82.6	2.1	△22.7	
主 要 業 種	電子部品・デバイス工業	1641.8	80.5	1.1	△11.8	104.4	△2.5	△18.1
	鉄 鋼 業	1423.8	73.6	△9.9	△33.2	75.3	6.5	△30.1
	情報通信機械工業	1321.3	96.7	△13.1	△39.7	77.9	△8.8	△25.5
	化 学 工 業	1101.7	95.8	△6.4	△3.5	94.6	2.3	△6.3
	精密機械工業	702.7	135.2	△4.3	5.8	83.7	2.7	△30.9
	食 料 品 工 業	680.4	87.9	△4.4	△5.4	102.4	△0.7	△1.3
	非鉄金属工業	666.0	108.7	8.7	△15.8	81.7	3.3	△21.1
	一般機械工業	628.2	115.4	32.5	1.6	55.9	0.2	△44.8
	窯業・土石製品	482.5	77.2	△0.4	△15.4	77.3	2.1	△22.1
	輸送機械工業	414.1	107.3	2.0	△24.4	78.9	6.9	△32.8
	金属製品工業	213.1	93.2	△4.1	△2.0	79.9	3.0	△16.7
	電気機械工業	99.4	133.0	22.6	△5.9	80.2	0.8	△21.3
	出 荷 指 数	—	93.0	△4.0	△17.1	83.7	2.4	△22.0
在 庫 指 数	—	90.5	△0.8	△9.3	95.0	△0.3	△10.6	

資料：経済産業省経済産業政策局「鋁工業生産・出荷・在庫指数確報」、県統計調査課

注：全国の食料品工業には「たばこ」を含む。

大分県・鋁工業指数の推移



○平成21年7月の大分県鉱工業指数

(生産指数) 93.8 前月比 $\Delta 1.6\%$
 前年同月比 $\Delta 17.3\%$ (12か月連続の低下)

「前月に比べ上昇した10業種のうち主な業種」(寄与率順)

一般機械工業 (32.5%)
 非鉄金属工業 (8.7%)
 電気機械工業 (22.6%)

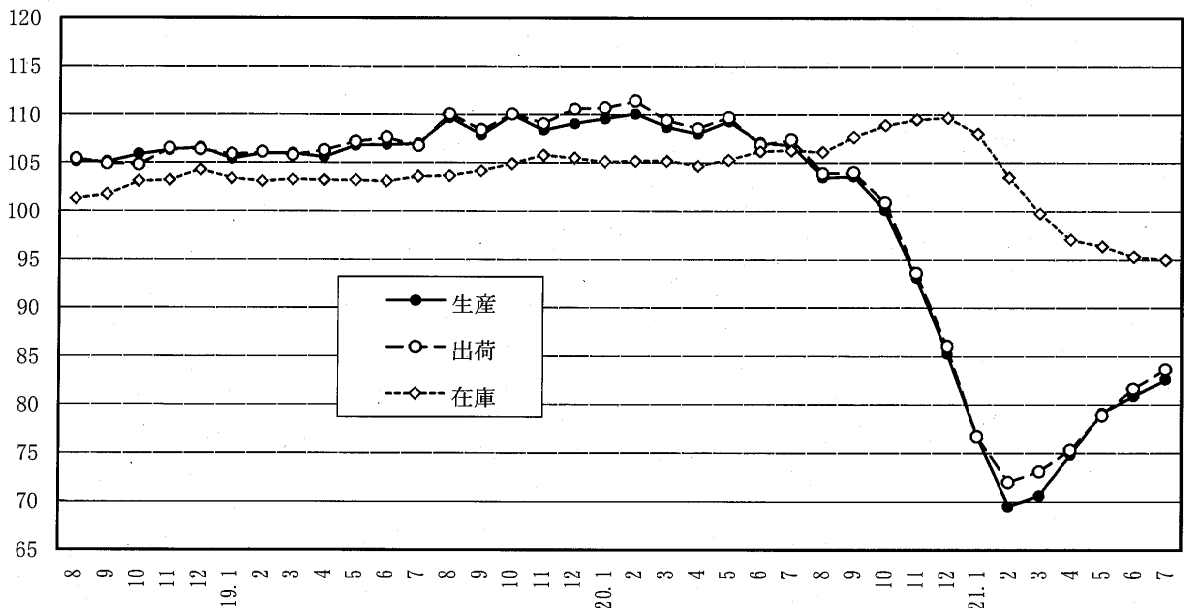
「前月に比べ低下した10業種のうち主な業種」(寄与率順)

情報通信機械工業 ($\Delta 13.1\%$)
 鉄 鋼 業 ($\Delta 9.9\%$)
 化 学 工 業 ($\Delta 6.4\%$)

(出荷指数) 93.0 前月比 $\Delta 4.0\%$
 前年同月比 $\Delta 17.1\%$ (12か月連続の低下)

(在庫指数) 90.5 前月比 $\Delta 0.8\%$
 前年同月比 $\Delta 9.3\%$ (8か月連続の低下)

全国・鉱工業指数の推移



4 大型小売店販売額 (8月速報)

地域別 商品別	大分県			全国		
	百貨店 3店	スーパー 31店	計 34店	百貨店 296店	スーパー 4,333店	計 4,629店
	販売額 (百万円)	前年同月比 (%)		販売額 (百万円)	前年同月比 (%)	
全店		既存店	全店		既存店	
総額	10,541	△8.0	△7.9	1,569,613	△5.0	△6.8
衣料品	3,071	△13.4	△12.2	334,827	△12.6	△12.4
飲食料品	4,944	△4.3	△5.3	856,304	△1.2	△4.1
その他	2,527	△7.7	△7.2	378,482	△6.0	△7.2

資料：九州経済産業局「九州大型小売店販売動向」

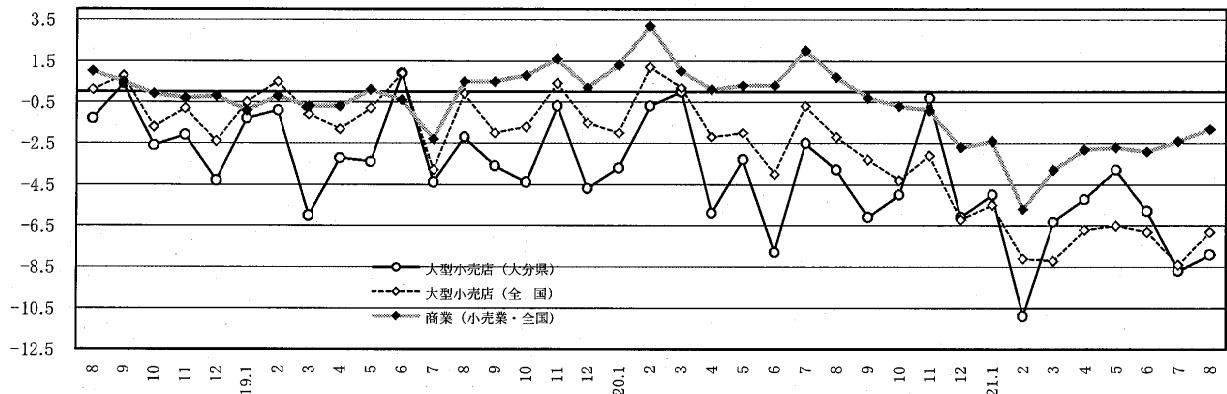
注1：「百貨店」は、売り場面積が特別区及び政令指定都市では3,000㎡以上、その他の地域では1,500㎡以上

注2：「スーパー」は、売り場面積が1,500㎡以上

注3：「その他」は、家具、家電、家庭用品、食堂・喫茶など

注4：大分県(21年8月) 百貨店 3店舗、スーパー 31店舗 計 34店舗

大型小売店(既存店)販売額(前年同月比)



○ 参考

コンビニエンスストアの動向(8月速報)

九州・沖縄			全国		
店舗数 3,571 (前年同月比 2.3%)			店舗数 41,535 (前年同月比 2.0%)		
販売額 (億円)	前年同月比 (%)		販売額 (億円)	前年同月比 (%)	
	全店	既存店		全店	既存店
612	△1.6	△4.7	7,196	△3.0	△5.6

資料：九州経済産業局「九州コンビニエンス・ストア販売動向」

注：500店舗以上(直営店やFC店、VC店など形態に関係なく)を有するコンビニエンスストアのチェーン企業本部を調査対象とする。

5 外国貿易

(8 月速報)

(単位：百万円、%)

区分	輸 出				輸 入			
	主要品目等	21年8月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比	主要品目等	21年8月 価 額	前 年 同月比	前 年 同期比
大分県	総 額	56,554 (56,554)	△35.0 (△34.3)	△49.7 (△33.3)	総 額	92,873	△51.2	△52.0
大分港	映像機器	0	全減	全減	原油及び粗油	23,915	△70.0	△65.4
	事務用機器	12,619	7.9	△28.5	銅 鋳 石	28,031	5.9	△39.5
	鉄 鋼	13,116	△38.7	△46.6	鉄 鋳 石	9,655	△50.4	△55.9
	有機化合物	4,842	△64.9	△39.7	揮 発 油	8,672	△45.5	△62.9
	銅及び同合金	4,308	△57.7	△44.0	石 炭	11,456	△52.8	△22.8
	自 動 車	1,490	△12.8	△48.0	液化石油ガス	2,793	△27.5	△56.5
	そ の 他	6,318	△74.6	△56.3	液化天然ガス	4,838	△60.9	△49.2
	計	42,693	△48.7	△57.1	計	91,817	△51.2	△52.7
津久見港	セメント	958	△9.0	4.7	石 炭	435	△26.3	35.1
	石 灰 石	35	△66.3	△54.1	一 般 機 械	58	625.0	△12.6
	船 舶 類	9,988	250.5	37.9	石油コークス	206	全増	18.2
					金 属 製 品	0	0.0	3.4
	計	10,987	173.5	31.3	計	698	14.1	27.7
佐伯港	セメント	195	246.6	△5.8	石 炭	155	△53.1	19.2
	船 舶 類	2,680	全増	39.6	鉄 鋼	107	全増	全増
					金 属 製 品	87	26.3	△42.0
	計	2,875	5022.1	38.3	計	350	△32.1	12.4
大分空港	ゴム製品	0	0.0	全増	一 般 機 械	1	全増	185.6
	一 般 機 械	0	0.0	全増	電 気 機 器	6	全増	166.7
	計	0	0.0	全増	計	7	全増	170.4
全 国	総 額	4,510,373	△36.0	△41.0	総 額	4,327,119	△41.3	△39.3

(資料：門司税関、門司税関大分税関支署)

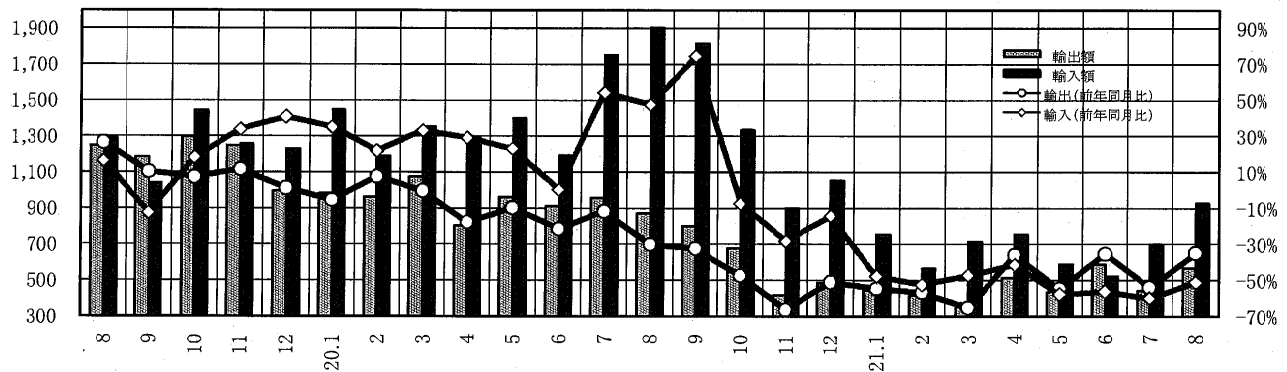
注1：「前年同期比」は、1月～8月累計額の比較（増減率）

注2：大分港の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

注3：輸出の大分県総額の（ ）内は映像機器を除いたもの

(億円)

大分県・貿易額の推移



6 公共工事の動向

(単位：百万円、%)

項目 発注者	大分県				全 国			
	21年 9月	前年 同月比	21年度 累 計	前年同 期 比	21年 9月	前年 同月比	21年度 累 計	前年同 期 比
総 額	23,880	2.3	78,829	6.1	1,431,434	22.1	6,901,851	12.0
国	2,603	△0.8	13,162	25.8	305,301	47.4	1,290,477	25.0
独立行政 法人等	504	△62.3	7,785	△4.3	108,689	7.6	858,080	0.6
都道府県	15,466	23.8	32,953	19.5	546,452	36.9	1,965,904	13.4
市区町村	4,915	△27.9	23,652	0.4	425,246	3.0	2,482,625	10.8
その他の公 共的団体	391	407.8	1,269	△85.8	45,743	△12.3	304,747	0.7

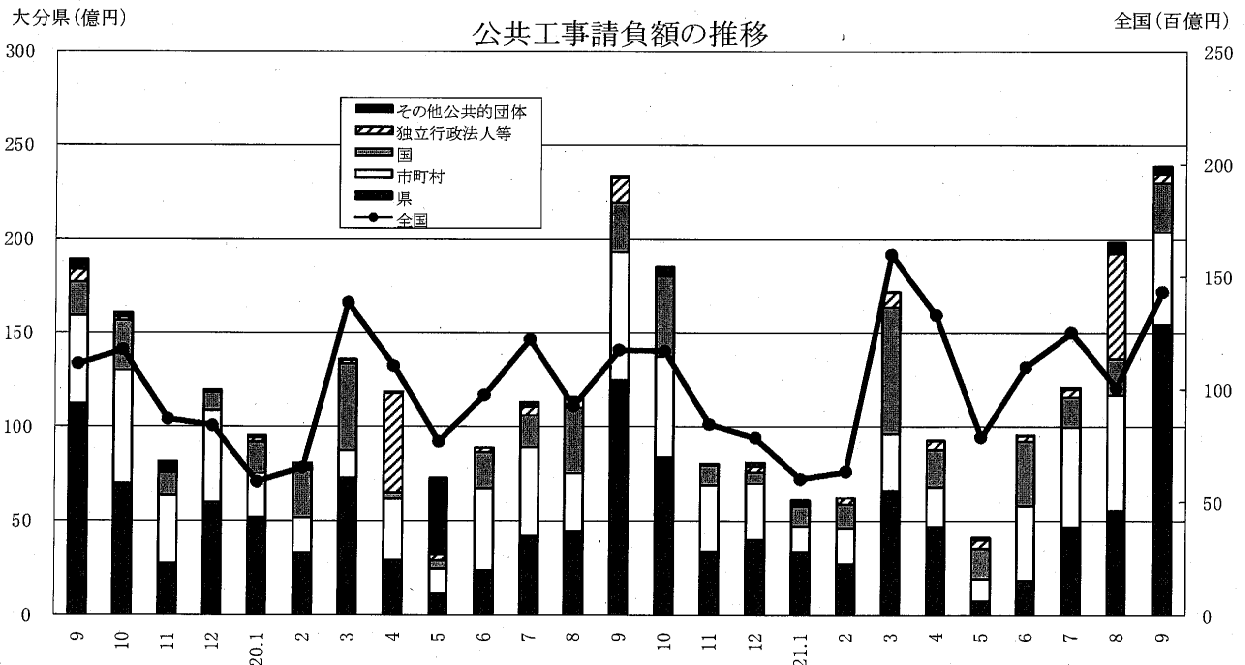
資料：西日本建設業保証（株）「公共工事前払保証統計」

注1：「この統計は、公共工事の前払金保証を集計した業務統計であり、公共工事のほとんどをカバーしている。」（西日本建設業保証株）

注2：「独立行政法人等」には独立行政法人のほか、各高速道路（株）、国立大学法人、大学共同利用機関法人、特殊法人等を含む。

注3：「前年同期比」は、4月～9月累計の比較（増減率）

注4：「全国」の「21年度累計」「前年同期比」は、統計調査課で計算

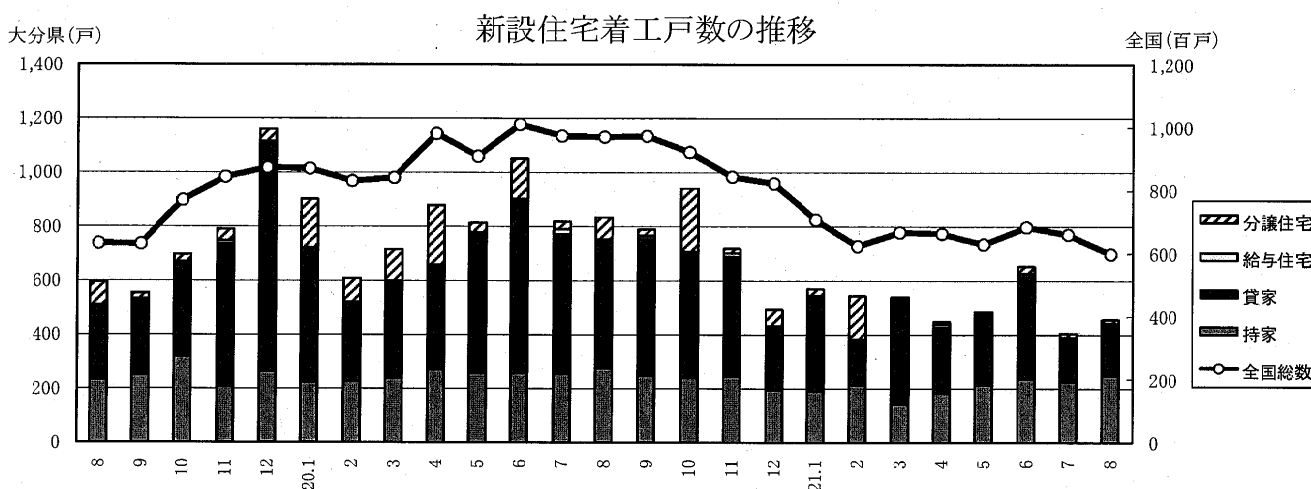


7 新設住宅着工

(単位：戸、%)

項目 利用関係別	大 分 県				全 国			
	21年 8月	前年 同月比	21年度 累 計	前年 同期比	21年 8月	前年 同月比	21年度 累 計	前年 同期比
総 数	455	△45.4	2,443	△44.4	59,749	△38.3	322,994	△43.1
持 家	246	△10.9	1,102	△15.9	25,147	△20.0	123,791	△26.7
貸 家	194	△59.2	1,249	△50.9	22,141	△42.2	128,768	△44.8
給与住宅	1	0.0	19	△24.0	191	△74.4	6,358	△10.5
分譲住宅	14	△82.5	73	△85.8	12,270	△53.5	64,077	△59.5

資料：国土交通省総合政策局「建築着工統計調査」
注：「前年同期比」は、4月～8月累計の比較（増減率）



○市町村別着工戸数 (21年 8月) (単位：戸数)

	持 家	貸 家	給与住宅	分譲住宅	計
大分市	102	93		13	208
別府市	16	42		1	59
中津市	27	1			28
日田市	12	10			22
佐伯市	10	20			30
臼杵市	10		1		11
津久見市	7	7			14
竹田市	6	1			7
豊後高田市	3	20			23
杵築市	5				5
宇佐市	15				15
豊後大野市	8				8
由布市	5				5
国東市	6				6
姫島村					0
日出町	7				7
九重町	3				3
玖珠町	4				4
県計	246	194	1	14	455

資料：県建築住宅課
注：国土交通省と県建築住宅課発表の数値は、データ読み取り方法により異なる場合がある。

8 職業紹介

一 般 (新規学卒を除き、パートを含む)

(単位：人、件、倍、%、ポイント)

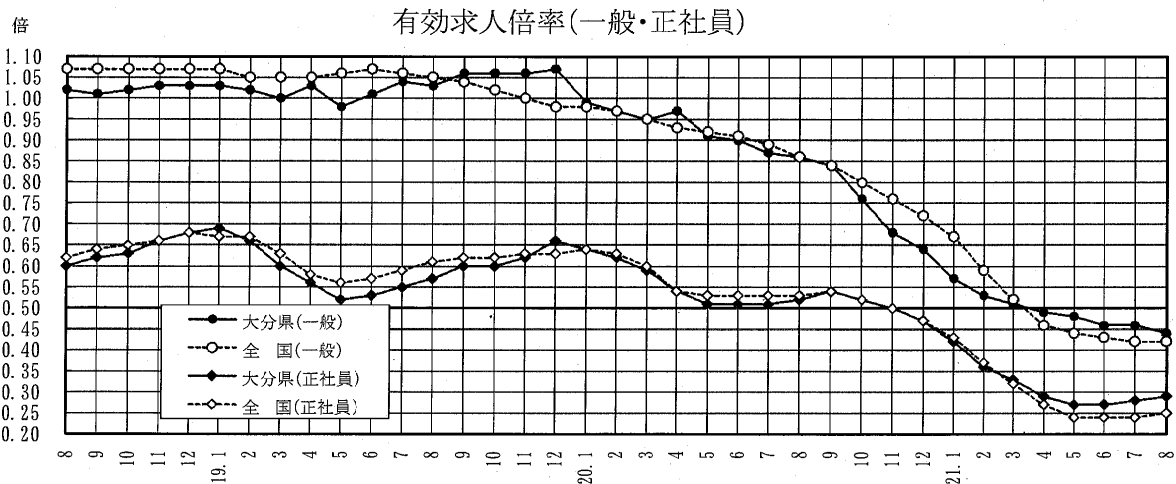
		大 分 県			全 国		
		21年 8月	前月比 (%)	前 年 同月比	21年 8月	前月比 (%)	前 年 同月比
求 職	新規求職申込件数	6,256	△11.2	17.0	561,136	△10.8	22.5
	有効求職者数	31,297	△4.8	33.5	2,859,399	△3.0	39.8
求 人	新規求人数	5,642	△7.2	△21.4	482,549	△8.8	△24.2
	有効求人数	13,626	△2.6	△29.7	1,197,944	△0.1	△31.1
求人 倍率	新規求人倍率	0.77	△0.06	△0.38	0.76	△0.01	△0.45
	有効求人倍率	0.44	△0.02	△0.40	0.42	0.00	△0.43
就職件数		2,251	△20.5	15.4	155,626	△10.0	16.5

正社員

常用フルタイム有効求職者数	22,823	△4.8	33.6	2,185,704	△2.8	42.7
正社員新規求人数	2,737	1.1	△18.5	202,920	△9.1	△31.0
正社員有効求人数	6,555	△0.7	△26.4	539,021	△0.5	△33.9
正社員有効求人倍率	0.29	0.01	△0.23	0.25	0.01	△0.28
正社員就職件数	1,012	△13.5	1.3	65,525	△8.0	△5.0

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局

- 注1：新規求人倍率(季調値) = $\frac{\text{新規求人数(季調値)}}{\text{新規求職申込件数(季調値)}}$
 2：有効求人倍率(季調値) = $\frac{\text{有効求人数(季調値)}}{\text{有効求職者数(季調値)}}$
 3：新規求人倍率・有効求人倍率は「季節調整値」、その他は「実数値」
 4：「正社員」に関する数値はすべて「実数値」
 5：正社員有効求人倍率 = $\frac{\text{正社員有効求人数}}{\text{常用フルタイム有効求職者数}}$



安定所別月間有効求人倍率の推移

(単位:倍)

(単位:%)

年度 月	大分	別府	中津	日田	臼杵	佐伯	宇佐	豊後 大野	大分県 原数値	(単位:倍)		(単位:%)	
										大分県	全国	完全失業率 大分県	全国
15	0.77	0.72	0.64	0.72	0.51	0.49	0.73	0.56	0.70	0.70	0.69	4.8	5.3
16	0.93	0.82	0.72	0.73	0.66	0.57	0.77	0.62	0.81	0.81	0.86	4.3	4.7
17	1.07	0.88	0.90	0.71	0.72	0.70	0.82	0.79	0.92	0.92	0.98	3.9	4.4
18	1.12	0.97	0.99	0.79	0.83	0.92	0.90	0.95	1.01	1.01	1.06	4.0	4.1
19	1.04	1.16	1.08	0.81	0.95	0.90	0.94	0.94	1.02	1.02	1.02	3.6	3.9
20	0.75	0.74	0.79	0.70	佐伯に統合	0.71	0.65	0.73	0.73	0.73	0.77	3.6	4.1

8	0.79	0.91	1.08	0.72	佐伯に統合	0.75	0.81	0.75	0.83	0.84	0.85	3.2	4.1
9	0.80	0.95	1.06	0.79	佐伯に統合	0.71	0.76	0.84	0.84	0.81	0.83		4.0
10	0.76	0.77	0.91	0.78	佐伯に統合	0.69	0.66	0.76	0.76	0.75	0.80	3.4	3.8
11	0.73	0.69	0.75	0.74	佐伯に統合	0.73	0.63	0.76	0.72	0.67	0.76		4.0
12	0.73	0.68	0.67	0.71	佐伯に統合	0.78	0.58	0.76	0.71	0.63	0.73	4.3	
21.1	0.68	0.54	0.50	0.67	佐伯に統合	0.75	0.47	0.70	0.62	0.57	0.67	3.8	4.1
2	0.62	0.47	0.40	0.59	佐伯に統合	0.70	0.39	0.63	0.55	0.53	0.59		4.4
3	0.61	0.43	0.35	0.58	佐伯に統合	0.60	0.38	0.61	0.53	0.51	0.52	4.8	
4	0.51	0.38	0.31	0.45	佐伯に統合	0.54	0.35	0.53	0.45	0.49	0.46	4.3	5.0
5	0.47	0.35	0.30	0.40	佐伯に統合	0.50	0.34	0.56	0.42	0.48	0.44		5.2
6	0.45	0.34	0.32	0.43	佐伯に統合	0.52	0.37	0.52	0.42	0.46	0.43	5.4	
7	0.46	0.35	0.35	0.44	佐伯に統合	0.51	0.40	0.48	0.43	0.46	0.42	5.7	
8	0.47	0.35	0.41	0.45	佐伯に統合	0.52	0.39	0.48	0.44	0.44	0.42	5.5	

資料：厚生労働省職業安定局、大分労働局、総務省統計局

	8月	7月	前月差(ポイント)
福岡県	0.38	0.38	0.00
佐賀県	0.41	0.40	0.01
長崎県	0.39	0.39	0.00
熊本県	0.36	0.35	0.01
大分県	0.44	0.46	△ 0.02
宮崎県	0.39	0.40	△ 0.01
鹿児島県	0.35	0.35	0.00
沖縄県	0.28	0.27	0.01
九州平均	0.37	0.37	0.00
全国	0.42	0.42	0.00

注1：全国、九州各県の有効求人倍率は、季節調整値。なお、平成20年12月以前の数値は新季節指数により改訂されている。

注2：九州平均は、九州各県の有効求人数(季調値)の合計を有効求職者数(季調値)の合計で除したものの

注3：完全失業率(大分県の期分)は、モデル推計値(総務省統計局公表)